

オーディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(232)(HP 収載) —トリフオノフのバルセロナリサイタル—

1. 始めに

前報(231)に引き続き、STAGE+のトリフオノフのバルセロナリサイタルの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のトリフオノフのバルセロナリサイタルの演奏を選びました。

ダニール・トリフオノフがバルセロナでリサイタルを開催

カタルーニャ音楽堂 (2025年)

収録日: 2025年2月14日

間違いなく現在、偉大なピアニストのひとりとして名前がすぐに挙がってくる存在であるダニール・トリフオノフ。常に自らの技術と音楽性を磨き上げながら多彩なレパートリーに挑み、時には作曲や編曲もこなし、ピアニストという枠すら超え、ひとりの「音楽家」としての存在感を強めています。そんな彼の新しいライブはショパンにバーバー、そしてチャイコフスキイという独創的なプログラムです。いずれも彼の技術と表現力を存分に堪能できますが、とくにプレトニヨフ編曲の《眠りの森の美女》は必見です。

ソリスト:

ダニール・トリフオノフ (ピアノ)

曲目:

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキイ ピアノ・ソナタ嬰ハ短調 op. 80 (遺作)

フレデリック・ショパン ワルツ第15番ホ長調 遺作

フレデリック・ショパン ワルツ第12番ヘ短調 op. 70-2

フレデリック・ショパン ワルツ第8番変イ長調 op. 64-3

フレデリック・ショパン ワルツ第6番変ニ長調 op. 64-1 《子犬のワルツ》

フレデリック・ショパン ワルツ第3番イ短調 op. 34-2

フレデリック・ショパン ワルツ第14番ホ短調 遺作

ミュエル・バーバー ピアノ・ソナタ変ホ短調 op. 26

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキイ 演奏会用組曲《眠れる森の美女》
(ミハイル・プレトニヨフによる編曲版)



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。チャイコフスキーのピアノ・ソナタ嬰ハ短調は、初めて聞くもので、ロマンチズムを漂わせます。

ショパンのワルツ 6 曲は、お馴染みのものが多く、トリフォノフが詩情豊かに表現していきます。

バーバーのピアノ・ソナタ変ホ短調は、初めて聞くもので、現代曲風でトリフォノフが鋭角的なピアニズムを披露します。

チャイコフスキーの演奏会用組曲《眠れる森の美女》は、初めて聞くもので、バレエ音楽を組曲に編曲したもののように、バレエらしい優雅さやドラマティックな展開がピアノで表現されています。



4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮

想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結した結果、トリフォノフの変幻自在なピアニズムを表現しています。

以上